

# 令和元年度 個別目標

目標設定段階(当年度当初に記載)					評価段階(次年度に記載)		
環境方針分類①	札幌市役所エネルギー削減計画における具体的な取組分類②	内容③	評価指標④	所管課⑤	指標の状況⑥	評価⑦	見直し⑧
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物発電・熱利用推進	環境配慮製品の利用促進のため、引き続き用品制度の見直しに努める。	導入可能なものは、すべて環境配慮製品等(エコマーク商品、グリーン購入適合品又はそれらの代替品のいずれか)とする。	会計管理課	令和元年度で新たに導入した用品はないが、既に用品として取り扱っていたものは、従前どおり環境配慮製品等を指定した。	達成	用品において、引き続き環境配慮製品等を取扱う。
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	リサイクルの推進	環境配慮製品の利用促進のため、引き続き用品制度の見直しに努める。	導入可能なものは、すべて環境配慮製品等(エコマーク商品、グリーン購入適合品又はそれらの代替品のいずれか)とする。	会計管理課	令和元年度で新たに導入した用品はないが、既に用品として取り扱っていたものは、従前どおり環境配慮製品等を指定した。	達成	用品において、引き続き環境配慮製品等を取扱う。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	本庁舎の環境負荷低減に取り組みます。	環境配慮行動チェックシートにおける環境配慮行動の90%以上達成を目標とする。	危機管理対策課	達成率98.5%	達成	環境配慮行動チェックシートを活用した個別目標を設定することで環境配慮行動への取組意識向上が期待されることから、次年度も引き続き実施する。
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	危機管理対策課	調達率100%	達成	目標を達成したことから、次年度は別の目標を定める。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	本庁舎の環境負荷低減に取り組みます。	本庁舎における冷暖房エネルギーについて、過去3年平均の使用量を維持する。	総務局全課(統括課:総)庁舎管理課	温水:過去3年平均5.0%の増 冷水:過去3年平均8.7%の増	未達成	冷暖房の使用効率を高め、エネルギー使用量の削減を目指す。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	本庁舎の環境負荷低減に取り組みます。	本庁舎における上水使用量について、平成30年度実績を維持する。	総務局全課(統括課:総)庁舎管理課	前年度比2.3%減	達成	節水に向けてPRし、上水使用量の削減を目指す。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	本庁舎の環境負荷低減に取り組みます。	本庁舎における地下水使用量について、平成30年度実績を維持する。	総務局全課(統括課:総)庁舎管理課	前年度比4.3%減	達成	節水に向けてPRし、地下水使用量の維持を目指す。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	本庁舎の環境負荷低減に取り組みます。	本庁舎における電力使用量について、平成30年度補正実績を維持する。	総務局全課(統括課:総)庁舎管理課	前年度比2.0%減	達成	次年度も引き続き維持・削減を目指す。
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物発電・熱利用推進	本庁舎の環境負荷低減に取り組みます。	本庁舎における一般廃棄物排出量について、平成29年度実績を維持する。	総務局全課(統括課:総)庁舎管理課	27.1%増	未達成	引き続きごみ減量に向けてPRし排出量の削減を目指す。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	エコドライブ推進	環境負荷低減に取り組みます。	年平均燃費 8.50km/l 以内	総)庁舎管理課	年平均燃費7.75km/l 目標の91.2%達成	達成	車両の大型化のため年平均燃費 7.75km/l 以内
5 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。	省エネ行動の実践	環境保全意識の向上に取り組みます。	総務局で実施する研修の受講率80%を目指します。	総務局全課(統括課:総)総務課	総務局職場研修等において、対象者の約85%が受講	達成	次年度も引き続き実施
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	コピー用紙の両面使用やミスコピーの防止等により、コピー用紙使用量を抑制します。	H30年度よりコピー用紙の購入量が増えないようにする。	まちづくり政策局全課	H30:10,267kg R1:9,405kg ※昨年度比約8%減	達成	次年度も引き続き実施
4 事務事業のみならず、公共工事・委託業務における環境負荷を低減します。	省エネ行動の実践	委託業務における環境負荷を低減する。	仕様書に環境配慮事項を明記する。	政策企画部 政策推進課・企画課・政策調整課	指標達成	達成	契約担当と連携のうえ、次年度も引き続き実施
4 事務事業のみならず、公共工事・委託業務における環境負荷を低減します。	省エネ設備・機器の導入	委託業務における環境負荷を低減する。	仕様書に環境配慮事項を明記する。目標達成率を90%以上とする。	政策企画部 都心まちづくり課	達成率90.3%	達成	次年度も引き続き実施
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	本庁舎の環境負荷低減に取り組みます。	環境配慮行動チェックシートにおける環境配慮行動の90%以上達成を目標とする。	都市計画部 都市計画課・地域計画課	所属する職員の個人達成率が9割以上(ほとんどの職員は100%もしくは9割以上)であった。	達成	次年度も引き続き実施
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	本庁舎の環境負荷低減に取り組みます。	環境配慮行動チェックシートにおける環境配慮行動の93%以上達成を目標とする。	都市計画部 事業推進課	課内全体で93.7%達成し、目標値である93%を超えた。	達成	環境配慮行動チェックシートにおける環境配慮行動の95%以上達成を目標とする。
4 事務事業のみならず、公共工事・委託業務における環境負荷を低減します。	省エネ設備・機器の導入	委託業務における環境負荷を低減する。	仕様書に環境配慮事項を明記する。	総合交通計画部全課	指標達成	達成	次年度も引き続き実施
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	エコ・リサイクルの推進	紙使用量を前年度と同程度以下にする	財)財政部全課	前年度比 +11.4%	未達成	次年度は使用料を下回れるよう省エネに努める。
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	リサイクルの推進	IT積極的活用や再利用等によるコピー用紙使用量の抑制	コピー機の使用枚数を前年度と同程度以下にする。	財)税政部全課	前年度比 ▲10%	達成	次年度も引き続き使用量を下回れるよう、省エネに努める。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	事務所内の環境負担低減に取り組む	電気使用量について、平成30年度と同程度に維持する。	中央市税事務所全課	前年比約8%減少	達成	電気使用量について、平成31年度と同程度に維持する。

目標設定段階(当年度当初に記載)					評価段階(次年度に記載)		
環境方針分類①	札幌市エネルギー削減計画における具体的な取組分類②	内容③	評価指標④	所管課⑤	指標の状況⑥	評価⑦	見直し⑧
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	環境負荷低減に取り組みます	電気使用量について、平成30年度実績を維持する	財) 北部市税事務所全課	平成30年度維持を達成	達成	次年度も引き続き実施
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	ITの活用と事務の見直し等により紙使用量の抑制に努める	コピー機の使用枚数を前年度と同程度とする。	財) 東部市税事務所全課	前年度比122.28% り災証明書の発行による業務増を踏まえるとやむを得ない	未達成	次年度も引き続きコピー機の使用枚数削減を目標として廃棄物の発生・排出抑制に努めたい。
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	ITの積極的活用による、コピー用紙使用量の抑制	コピー機の使用枚数を平成29年度と同程度とする。	財) 南部市税事務所全課	平成29年度比16%増(560,546)	未達成	り災調査によるコピー用紙使用量の増。次年度も引き続き平成29年度水準を目指す。
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物発電・熱利用推進	ITの活用と事務の見直し等により紙使用量の抑制に努める	コピー機の使用枚数を前年度と同程度にする	財) 西部市税事務所全課	前年比23.8%増	未達成	次年度も引き続き実施
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	エコ・リサイクルの推進	紙使用量を前年度と同程度以下にする	財) 管財部全課	部の紙使用量について、30年度3,355kgに対し、元年度は1,953kgと1,402kg(約42%)減少した。	達成	引き続き削減に努める。
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	公共交通機関利用促進	通勤・外勤時に加え日常生活においても車の使用を控え、公共交通機関等を積極的に利用する。	外勤時の公共交通機関の利用頻度を増やす。	市民文化局全体	可能な限りタクシー等の利用を控え、公共交通機関等の利用を増やした。	達成	引き続き環境に対する意識を高め、公共交通機関等を積極的に利用する。
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用を推進する。	様式3記載の物品のグリーン購入調達率を100%とする。	市民文化局全体	機能面・価格面で不利となる少数の事例を除き、グリーン購入物品を調達した。	達成	引き続き環境に対する意識を高め、グリーン購入物品を調達する。
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	ITの積極的活用による、コピー用紙使用量の抑制	前年度と比べて、コピー用紙の購入量を1%削減する。	スポーツ局全課 (統括課:企画事業課)	前年度比-15.8%	達成	次年度も引き続き実施
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	スポーツ局全課 (統括課:企画事業課)	調達率91%	未達成	グリーン物品の不足によりやむを得ず対象外の印刷用紙を購入した。次年度も目標は100%とする。
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	保) 総務課	調達率100%	達成	次年度も引き続き実施
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	保) 保護自立支援課	調達率100%	達成	次年度も引き続き実施
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	保) 監査指導課	評価指標④をほぼ達成することができた。	達成	次年度も取り組みを継続する
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	保) 高齢福祉課	調達率100%	達成	次年度も引き続き実施
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	保) 介護保険課	調達率100%	達成	次年度も引き続き実施
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	保) 障がい福祉課	調達率100%	達成	次年度も引き続き実施
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	保) 身体障害者更生相談所	調達率100%	達成	次年度も引き続き実施
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	庁舎の環境負荷低減に取り組みます。	庁舎における冷暖房エネルギーについて、過去3年平均の使用量を維持する。	保) 視聴覚障がい者情報センター	過去3年平均比86.5%	達成	次年度も過去3年平均の使用量以下を目標に省エネに努める。
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	保) 知的障害者更生相談所	調達率100%	達成	次年度も引き続き実施
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	環境配慮行動チェックシートを活用し、職員の環境意識を高める。	チェックシートの達成率が95%以上になるように行動する。	保) 精神保健福祉センター	達成率96.61%	達成	職員の環境意識を高めるため、継続して高い評価指標を設定する。
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	保) 子ども発達支援総合センター地域支援課	調達率100%	達成	次年度も引き続き実施
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	保) 子ども発達支援総合センター児童心理治療課	調達率100%	達成	次年度も引き続き実施
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	保) 子ども発達支援総合センター自閉症児支援課	調達率100%	達成	次年度も引き続き実施
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	保) 保険企画課	調達率100%	達成	次年度も引き続き実施
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品を原則調達する。	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	保) 健康企画課	調達率100%	達成	次年度も引き続き実施
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品を原則調達する。	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	保) 医療政策課	調達率100%	達成	次年度も引き続き実施
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品を原則調達する。	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	保) 感染症総合対策課	調達率100%	達成	次年度も引き続き実施

目標設定段階(当年度当初に記載)					評価段階(次年度に記載)		
環境方針分類①	札幌市における省エネルギー削減計画における具体的な取組分類②	内容③	評価指標④	所管課⑤	指標の状況⑥	評価⑦	見直し⑧
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品を原則調達する。	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	保)食の安全推進課	紙類のグリーン購入調達率97.7%	未達成	次年度は調達率100%達成を目指す。
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	保)生活環境課	調達率100%	達成	次年度も引き続き実施
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	施設の環境負荷低減に取り組みます。	使用量の増加率が火葬件数の増加率を上回らない。	保)保健所施設課	火葬件数増加率を加味したエネルギー使用量が前年比88%であった。	達成	令和2年度も引き続き、同じ目標設定としさらなるエネルギー使用量の抑制に努めたい。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	公共交通機関利用促進	環境負荷の低減	業務に伴う自動車のガソリン使用量を平成21年度以下に抑える	保)環境衛生課	平成21年度比約12.3%削減	達成	来年度も引き続き実施
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	動物管理センター本所、支所において、執務室内温度を冷房時28℃・暖房時20℃にするなど機器の使い方を徹底し、エネルギー使用量を削減すITの積極的活用による、コピー用紙使用量の抑制	前年度と比較して、動物管理センター本所、支所のエネルギー使用量を1%以上削減する。	保)動物管理センター	前年比101%	未達成	前年度より使用量が1%上回ったことから、次年度については、各職員が意識し削減を目指す。
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	廃棄物の発生・排出抑制	前年度と比べて、コピー用紙の購入量を1%削減する。	保)動物管理センター	前年比100%	達成	次年度も引き続き取り組む。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	庁舎の環境負荷低減に取り組みます。	庁舎における電気使用量について、前年度を下回るようにする。(30年度489,380kwh)	衛生研究所全課(統括課:保健科学課)	庁舎における電気使用量について、前年度を3%下回った。(R1年度476,203.30kwh)	達成	次年度も前年度の使用量を下回れるよう、省エネに努める。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	庁舎の環境負荷低減に取り組みます。	庁舎におけるガス使用量について、前年度を下回るようにする。(30年度31,938m)	衛生研究所全課(統括課:保健科学課)	庁舎におけるガス使用量について、前年度を9%下回った。(R1年度29,181m)	達成	次年度も前年度の使用量を下回れるよう、省エネに努める。
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	札幌市グリーン購入ガイドラインなどにに基づき、環境負荷の少ない製品やサービスの利用を推進	調達率100%	子)子ども企画課	調達率100%	達成	次年度も引き続き実施
5 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。	リサイクルの推進	児童会館で資源回収イベントを実施する。	児童会館でプルタブを回収し、車椅子を1台以上寄附する。	子)子ども企画課	令和元年度は2台寄附。	達成	アルミ缶の進化に伴い、缶からプルタブが取れにくい構造となっており、プルタブだけを取ろうとした際に思わぬケガや事故につながることから令和元年度で事業終了に伴い、目標
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	札幌市グリーン購入ガイドラインなどにに基づき、環境負荷の少ない製品やサービスの利用を推進	調達率100%	子)子どもの権利推進課	調達率100%	達成	次年度も引き続き実施
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインなどにに基づき環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	調達率を100%とする。	子育て支援部全課(統括課:子育て支援課)	調達率100%	達成	次年度も引き続き実施
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ設備・機器の導入	子どものうちから自然や物を大切にする気持ちを育む	保育所等の新築・増改築時等に太陽光発電など、環境に配慮した設備整備を行う。	子)施設運営課	保育所等の新築・増改築等に伴い、環境に配慮した設備整備を行った施設数23施設	達成	引き続き、保育所等の新築・増改築時等に環境に配慮した設備整備を行う。
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	調達率100%	児童相談所全課(統括部:地域連携課)	調達率100%	達成	次年度も引き続き実施
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用促進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	子)子どもの権利救済事務局	調達率100%	達成	次年度も引き続き実施
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	産業振興部経済企画課 産業振興部立地促進・ものづくり産業課 産業振興部経済戦略推進課 観光・MICE推進部観光・MICE推進課 雇用推進部雇用推進課 農政部農政課 農政部農業委員会担当課 農政部農業支援センター	一部の課において、腰需給環境の影響により、印刷用紙のグリーン調達ができず、目標を達成することができなかった。	未達成	次年度も引き続き実施
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	3アップ4ダウンを実践します(3階上がる、4階降りるときは階段を使用)	環境配慮チェックシートにより、達成率が100%	環)総務課	達成率100%	達成	当該目標については複数年継続してきたが、達成状況が良好であることから、次年度は目標として設定しない。
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	環)総務課	達成率100%	達成	次年度も引き続き実施
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	環)循環型社会推進課	調達率94.1%	未達成	次年度はできるだけ100パーセントを目指す
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	環)業務課	調達率100%	達成	次年度も引き続き実施
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	庁舎の節電や節水の徹底	前年度と比較して1%の削減	環)中央清掃事務所	暖冬の影響により、灯油、重油、ガスの使用量が減り、昨年比2%以上の削減となった。また、水道使用量は4%削減した。	達成	次年度は、今年度の水準を維持する。

目標設定段階(当年度当初に記載)					評価段階(次年度に記載)		
環境方針分類①	札幌市における省エネルギー削減計画における具体的な取組分類	内容③	評価指標④	所管課⑤	指標の状況⑥	評価⑦	見直し⑧
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	庁舎から発生する廃棄物の抑制	前年度と比較して1%の削減	環)中央清掃事務所	一般廃棄物を1%以上の削減し、資源ごみ量を7%増加した。	達成	次年度は、今年度の水準を維持する。
5 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。	リサイクルの推進	ごみの減量・リサイクルの普及啓発	クリーンミーティング・出前講座の実施(年度内30回実施予定)	環)中央清掃事務所	クリーンミーティングを29回実施し、ほぼ目標値となった。	達成	現行水準を維持する。
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	庁舎から排出する廃棄物量の抑制	前年度と比べて廃棄物1%削減	環)北清掃事務所	前年度より30%程度減となった	達成	感染症対策でマスクを使用、廃棄するため廃棄物量の削減は困難になるものと思われるが平成30年度並みの廃棄物量を維持するよ
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用促進	コピー用紙のグリーン購入調達率を100%とする。	環)北清掃事務所	グリーン購入調達率100%達成	達成	コピー用紙については引き続きグリーン購入調達率100%を維持することとした。
5 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。	リサイクルの推進	ごみの分別、3Rの説明し、リサイクル行動の普及・啓発を行う。	出前講(教室)・クリーンミーティング等の実施(年間30回程度)	環)北清掃事務所	出前講座(教室)・クリーンミーティング等を30回以上実施	達成	普及・啓発活動を継続する準備はしているが、今年度末からの集会が開けないため、次年度は目標として設定することを合わせた
1 スマートな省エネルギーを實踐します。	省エネ行動の実践	環境負荷の低減を図るため、庁舎の節電や節水の徹底など、省エネルギーの取り組みを推進す	庁舎内の冷暖房エネルギーについて、過去3年平均の使用量を維持する。	環)東清掃事務所	過去3年平均比96.7%(灯油)	達成	次年度についても過去3年平均の使用量を同量もしくは下回るよう省エネに努める。
4 廃棄物の発生・排出抑制、再資源化を抑制します。	廃棄物の発生・排出抑制	庁舎から排出される廃棄物の抑制	過去3年の平均と比べて廃棄物量を1%削減する。	環)東清掃事務所	過去3年平均比9%増	未達成	次年度は改めて過去3年平均の使用量を同量もしくは下回るよう省エネに努める。
10 その他の取組	エコドライブ推進	環境負荷の低減を図るため、ごみ収集車が使用する軽油など、省エネルギーの取り組みを推進する。	事務所で使用するすべての車両の燃料について、前年度の使用量を下回るよう省エネに努める。	環)東清掃事務所	前年度比4.7%増	未達成	前年度比増についてはBDF廃止によるもの。次年度は今年度使用量を同量もしくは下回るよう省エネに努める。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	環境負荷の低減を図るため、事務所の節電等の徹底など、省エネルギーの取り組みを推進します。	事務所の冷暖房エネルギーについて、前年度の使用量を減少させる。	環)白石清掃事務所	<電気> 前年度比7.85%増 <A重油> 前年度比19%の増	未達成 未達成	<電気> 今季より凍結防止用の電気暖房器を夜間を通して使用したことから、消費量が増加したが、次年度は、前年度消費量を下回るよう省エネに努める。 <A重油> 前年度消費量を下回るよう、温度設定を見直
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	庁内から排出される廃棄物の抑制	前年度と比べて廃棄物量を1%を目標値とする。	環)白石清掃事務所	前年度比2%減を達成した。	達成	前年度比1%減を達成したことから、次年度以降もR元年度排出量27.22kgを上回らないように努める。
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	環)豊平・南清掃事務所	調達率100%	達成	次年度も引き続き実施
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	ITの積極的活用による、コピー用紙使用量の抑制	前年度と比べて、コピー用紙の購入量を1%削減する。	環)豊平・南清掃事務所	前年度比20%削減	達成	次年度も引き続き実施
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	環境負荷の低減を図るため庁舎の節電など、省エネルギーの取り組みを推進します。	庁舎内の冷暖房エネルギーについて、過去3年平均の使用量を維持する。	環)西清掃事務所	概ね維持できた	達成	次年度も過去3年平均の使用量を下回るよう、省エネに努める。
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	省エネ行動の実践	コピー用紙使用量の抑制	前年度と比べて、コピー用紙の購入量を1%削減する。	環)西清掃事務所	前年度比1%以上削減	達成	次年度も引き続き実施
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	環境問題について普及、啓発する	出前教室やクリーンミーティングの実施(年間30回)	環)西清掃事務所	出前教室・クリーンミーティング実施回数 計54回	達成	次年度も引き続き実施
5 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	見学者、視察者に環境問題、取組について普及、啓発する。	年間10,000人以上の来場者に普及、啓発する。	施設担当部全課 統括は施設管理課	各施設合計9,314人	未達成	新型コロナウイルスの動向を踏まえながら、引き続き、可能な限り多くの市民に対し普及、啓発をしていくことを目指し、令和元年度の評価指標と同様10,000人以上とする。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	廃棄物発電・熱利用推進	清掃工場の適切な保守管理により、効率的なエネルギー利用を目指す。	清掃工場のエネルギー消費原単位を前年以下とする。	施設担当部全課 統括は施設管理課	発電115%、駒岡77% 白石91%	未達成	次年度も、令和元年度水準を基準とし、達成に向けて効率的な運用を行っていく。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	廃棄物発電・熱利用推進	破砕工場の適切な保守管理により、省エネルギーを推進する。	破砕工場のエネルギー消費原単位を前年以下とする。	施設担当部全課 統括は施設管理課	発電106%、駒岡101% 篠路124%	未達成	次年度も、令和元年度水準を基準とし、達成に向けて効率的な運用を行っていく。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	廃棄物発電・熱利用推進	選別施設等の適切な保守管理により、省エネルギーを推進する。	分別施設等のエネルギー消費原単位を前年以下とする。	施設担当部全課 統括は施設管理課	ごみ資源化96% 77選100%、雑がみ選99%	達成	次年度も、令和元年度水準を基準とし、達成に向けて効率的な運用を行っていく。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	廃棄物発電・熱利用推進	処理場の適切な保守管理により、省エネルギーを推進する。	処理場のエネルギー消費原単位を前年以下とする。	施設担当部全課 統括は施設管理課	山口100%、山本90% モエ101%、クリーンセンター105%	未達成	次年度も、令和元年度水準を基準とし、達成に向けて効率的な運用を行っていく。
4 事務事業のみならず、公共事・委託業務における環境負荷を低減します。	省エネ行動の実践	「札幌市公共工事環境配慮ガイドライン」等に基づき、環境負荷を低減します。	履行率75%以上とする。	環)施設整備課	清掃施設工事環境配慮チェックリストの集計表の履行率75%以上	達成	次年度も引き続き、高い履行率を目指す。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	本庁舎の環境負荷低減に取り組む	環境配慮行動チェックシートにおける環境配慮行動の8割以上達成	環)環境政策課	設定したすべての項目において、8割以上を達成	達成	当該目標については複数年継続してきたが、達成状況が良好であることから、次年度は別の目標を設定する。

目標設定段階(当年度当初に記載)					評価段階(次年度に記載)		
環境方針分類①	札幌市における省エネルギー削減計画における具体的な取組分類②	内容③	評価指標④	所管課⑤	指標の状況⑥	評価⑦	見直し⑧
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	効果的な省エネ技術の情報提供、省エネ診断の実施	事業者向けに省エネセミナーを行う	環境エネルギー課	札幌教育文化会館にて事業者向けに事業活動で発生する温室効果ガスの削減と事業者による省エネルギー活動を促進する省エネルギーセミナーを実施した。	達成	引き続き事業者向けの省エネセミナー等により、効果的な省エネ技術の普及啓発を実施する。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	太陽光発電の導入推進	太陽光発電の導入に向けた情報提供を行う	市民向けに太陽光発電の普及啓発イベントを行う	環境エネルギー課	札幌ドームにて行う環境広場イベントにおいて、発電や家庭用燃料電池の普及啓発を行った。	達成	引き続き市民向けの再エネ機器等の導入推進を図るため、効果的な普及啓発を実施する。
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	ITの積極活用による、コピー用紙使用量の抑制	平成29年度と比べて、コピー用紙の購入量を1%削減する。 (平成30年度は胆振東部地震に係る対応のためにコピー用紙の使用量が增大したため、比較対象として適当ではない。)	環)環境対策課	平成29年度:504kg 令和元年度:504kg (増減なし)	未達成	次年度は令和元年度と比較して1%削減することを目標とする。
8 その他		事業場監視と環境モニタリング	前年度にばい煙発生施設を設置した工場・事業場:26施設 ダイオキシン類の発生源である廃棄物焼却炉等を設置している工場・事業場:5施設 水質汚濁物質の排出源である工場・事業場:102施設 計133施設に立入指導を実施する ※計画段階のため、立ち入り指導の件数は変動する可能性あり	環)環境対策課	前年度にばい煙発生施設を設置した工場・事業場:21施設 (立入計画の変更や設置施設の未開設等により減少した。) ダイオキシン類の発生源である廃棄物焼却炉等を設置している工場・事業場:7施設 水質汚濁物質の排出源である工場・事業場:113施設  ※評価指標を超過する施設数に立入しているため、指標達成と判	達成	次年度も継続実施する。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	3アップ4ダウンを実践します (3階上がる、4階降りるときは階段を使用)	環境配慮チェックシートにより、達成率が100%	環)環境共生担当課	達成率100%	達成	当該目標については複数年継続してきたが、達成状況が良好であることから、次年度は別の目標を設定する。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	帰宅時にパソコンの電気タップを消す	環境配慮チェックシートにより、達成率が100%	環)環境共生担当課	達成率100%	達成	当該目標については複数年継続してきたが、達成状況が良好であることから、次年度は別の目標を設定する。
6 生物多様性の保全に向けた取組を推進します。		生物多様性保全の推進	生物多様性フォーラムにおいて参加者50人以上を目指す	環)環境共生担当課	新型コロナウイルス感染症予防の観点から生物多様性フォーラムを中止した。	-	令和2年度も開催できる見込みが立たないため、別の指標を検討する必要がある。
5 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。	省エネ行動の実践	円山動物園環境教育プログラムの推進	小中学校等の団体入園者への学習ガイドダンス参加者数(総合学習、動物病院プログラム等) 指標:5000名	環)飼育展示課	・令和元年度総合学習参加者(小中学校のみ) 8,754名 ・動物病院プログラム参加者(小中学生のみ) 27名 合計8,781名	達成	令和2年度はコロナウイルスの影響のため人数減少となるため、指標4,000名として実施
5 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。	省エネ行動の実践	円山動物園環境教育プログラムの推進	ホームページにおける環境情報の提供、小学校向けワークブックの活用 指標:掲載データの改善・定期的更新 環境教育プログラム(動物園の森散策ツアー)への参加者数 指標:600人	環)飼育展示課	新たなドキドキ体験の追加	達成	次年度も引き続き改善・更新を行う
5 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。	省エネ行動の実践	円山動物園環境教育プログラムの推進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする	建)総務課	調達率100%	達成	次年度の引き続き実施するとともに、文具類のグリーン購入調達率についても100%を目指す
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	文具類のグリーン購入調達率を100%とする	建)道路管理課	調達率100%	達成	次年度も引き続き実施
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	エコドライブ推進	環境負荷低減に取り組みます。	燃費を前年度実績の1%向上を目指します	建)道路認定課	前年度比12%低下	未達成	次年度も引き続き実施
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	ITの積極的活用によるコピー用紙の使用量の抑制	前年度と比べてコピー用紙の購入量を1%削減する。	建)道路認定課	前年度比2.3%増加	未達成	次年度も引き続き実施
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	紙類のグリーン購入調達率100%を継続する。	建)道路認定課	達成率100%	達成	次年度も引き続き実施
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	エコドライブ推進	公用車利用時の環境負荷を低減する。	環境配慮行動チェックシートの区分「交通に伴う環境負荷低減」において、9割以上「○」を達成する。	建)用地管理課	達成率100%	達成	次年度も継続。

目標設定段階(当年度当初に記載)					評価段階(次年度に記載)		
環境方針分類①	札幌市における省エネルギー削減計画における具体的な取組分類②	内容③	評価指標④	所管課⑤	指標の状況⑥	評価⑦	見直し⑧
4 事務事業のみならず、公共工事・委託業務における環境負荷を低減します。	省エネ行動の実践	運搬業務における環境負荷を低減する。	契約時の仕様書に環境配慮事項を明記する。	建)用地管理課	仕様書に環境配慮事項を明記した。	達成	継続して仕様書へ明記する。
4 事務事業のみならず、公共工事・委託業務における環境負荷を低減します。	省エネ行動の実践	看板設置業務における環境負荷を低減する。	契約時の仕様書に環境配慮事項を明記する。	建)用地管理課	仕様書に環境配慮事項を明記した。	達成	継続して仕様書へ明記する。
4 事務事業のみならず、公共工事・委託業務における環境負荷を低減します。	省エネ行動の実践	外柵設置業務における環境負荷を低減する。	契約時の仕様書に環境配慮事項を明記する。	建)用地管理課	仕様書に環境配慮事項を明記した。	達成	継続して仕様書へ明記する。
4 事務事業のみならず、公共工事・委託業務における環境負荷を低減します。	省エネ行動の実践	除草業務における環境負荷を低減する。	契約時の仕様書に環境配慮事項を明記する。	建)用地管理課	仕様書に環境配慮事項を明記した。	達成	継続して仕様書へ明記する。
4 事務事業のみならず、公共工事・委託業務における環境負荷を低減します。	省エネ行動の実践	役務の実施にあたり、環境負荷低減の協力を依頼する。	不動産鑑定等の依頼文に環境配慮事項を明記し、口頭でも協力を依頼する。	建)用地取得課	実施率100%	達成	次年度も引き続き実施
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ設備・機器の導入	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	業務上使用しているパソコンについて、より環境負荷の少ないものに更新する。	建)業務課 建)市街地復旧推進室調整担当課	調達率100%	達成	次年度以降も引き続き実施
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ設備・機器の導入	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	業務上使用しているパソコンについて、より環境負荷の少ないものに更新する。(12)	建)道路課	達成率100%	達成	次年度も引き続き実施
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ設備・機器の導入	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	業務上使用しているパソコンについて、より環境負荷の少ないものに更新する。(12)	建)工事課	調達率100%	達成	次年度も引き続き実施
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ設備・機器の導入	市設街路灯のLED化推進	老朽化街路灯の建替えを中心に約6,000灯をLED街路灯に更新	建)道路維持課	老朽化街路灯の建替えを中心に約5,646灯をLED化	未達成	老朽化街路灯の建替えを中心に約6,000灯をLED街路灯に更新
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	ITの積極的活用による、コピー用紙使用量の抑制	前年度と比べて、コピー用紙の購入量を1%削減する。	建)道路設備課	57.9%増	未達成	前年度と比べて、コピー用紙の購入量を1%削減する。
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	ITの積極的活用による、コピー用紙使用量の抑制	前年度と比べて、コピー用紙の購入量を1%削減する。	建)管理測量課	0.23%増	未達成	前年度と比べて、コピー用紙の購入量を1%削減する。
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ設備・機器の導入	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	今年度新たに借入予定であるパソコン及びプリンタについて、より環境負荷の少ない機種を選択する。	建)土木部雪対策室計画課、事業課	環境に配慮したパソコン、複合機を導入した。	達成	次年度においても環境に配慮した製品の導入、業務を推進する。
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用促進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	建)車両管理事務所	調達率100%	達成	次年度も引き続き実施
8 その他	みどりの保全	市街地を取り巻く重要な樹林地を計画的に公有化します。	2.8haの樹林地を公有化します。	建)みどりの推進部全課(総括課:建)みどりの推	2.9haの樹林地を公有化した。	達成	2.7haの樹林地を公有化する。
5 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。	みどりの保全	市有施設において、みどりのカーテンをはじめとした壁面緑化などの導入を進めます。	壁面緑化新規導入箇所8箇所	建)みどりの推進部全課(総括課:建)みどりの推進課	新規導入0箇所	未達成	毎年、新規導入件数と同程度ずつ実施件数が減少し、実施箇所数全体としては横ばいの状況が続いていたこと、また、H30に発生した台風や地震等の災害の影響により、「危険なので今後実施しない」という意見が数件あったことなどを受け、公共施設への緑化支援の手法として最適ではないと判断し、R元年度からは積極的な新規導入の推進は行わないこと
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	IT等の積極的活用による、コピー用紙使用量の抑制	印刷前のPCでの確認、電子保存の活用及び裏紙利用の徹底などの取組により、コピー用紙の購入量を平成30年度より	経営管理部全課(統括課:経営企画課)	前年度比0.4%増	未達成	ミスコピーの削減等についてあらためて徹底し、次年度は前年度比1%削減を目指す。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ設備・機器の導入	省エネルギー設備の導入	設備の更新時期に合わせ省エネルギー設備を導入する	下水道計画課	2施設において省エネルギー設備を導入した。	達成	引き続き省エネルギー設備を導入する。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	廃棄物発電・熱利用推進	蒸気発電設備の導入	西部スラッジセンターへの導入を推進する	下水道計画課	焼却炉1、2号炉の更新に合わせた廃熱発電設備導入を含む、改築更新工事を実施中。	達成	供用開始(R3、R5予定)に向け、鋭意工事を進めていく。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	再生可能エネルギーの導入推進	下水熱利用設備の導入	東部スラッジセンターへの導入を推進する	下水道計画課	下水熱を用いた空調及び給湯設備導入のため、工事発注準備を行った。	達成	R2年度供用開始予定

目標設定段階(当年度当初に記載)					評価段階(次年度に記載)		
環境方針分類①	札幌市における省エネルギー削減計画における具体的な取組分類②	内容③	評価指標④	所管課⑤	指標の状況⑥	評価⑦	見直し⑧
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	省エネ行動の実践	廃棄物の発生・排出を抑制します。	(部共通目標) 部全体のコピー用紙の使用量を平成30年度より5%削減する。	下)事業推進部各課 下水道計画課、施設管理課、河川事業課、河川管理課、管路保全課、排水指導課、東部下水管理センター、西部下水管理センター、処理施設課(水質管理担当含む)、施設保全課、創成川水処理センター、豊平川水	前年度比11%増	未達成	印刷前のPCでの確認、必要資料の精査に努め、引き続き使用量削減を目指す。
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	廃棄物の発生・排出を抑制します。	コピー用紙の使用量を平成30年度より1%削減する。	下)河川事業課	前年度比19%増	未達成	印刷前のPCでの確認、必要資料の精査に努め、引き続き使用量削減を目指す。
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	リサイクルの推進	下水汚泥リサイクル率 100%	下水汚泥リサイクル率 100%	下)事業推進部処理施設課	セメント原料や改良珪石材の建設資材として、下水汚泥焼却灰などの有効利用を可能な限り進めた。その結果下水汚泥のリサイクル率は100%となった。 全施設目標を達成した。	達成	引き続き、焼却灰の建設資材等への有効利用を進める。
5 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。	みどりの保全	各水再生プラザの目標放流水質(BOD)を達成する。	各水再生プラザは年間平均で以下の放流水質(BOD)の達成を目標とする。  創成川水再生プラザ 4 mg/L 拓北水再生プラザ 6 mg/L 伏古川水再生プラザ 6 mg/L 茨戸水再生プラザ 4 mg/L 豊平川水再生プラザ第1処理施設 13 mg/L 豊平川水再生プラザ第2処理施設 13 mg/L 厚別水再生プラザ 13 mg/L 定山溪水再生プラザ 2 mg/L 東部水再生プラザ 6 mg/L 新川水再生プラザ第1処理施設 13 mg/L 新川水再生プラザ第2処理施設 13 mg/L	下)事業推進部創成川水処理センター、豊平川水処理センター、新川水処理センター	創成川水再生プラザ 2.3 mg/L 拓北水再生プラザ 2.7 mg/L 伏古川水再生プラザ 4.0 mg/L 茨戸水再生プラザ 3.8 mg/L 豊平川水再生プラザ第1処理施設 8.2 mg/L 豊平川水再生プラザ第2処理施設 7.7 mg/L 厚別水再生プラザ 6.9 mg/L 定山溪水再生プラザ 1.2 mg/L 東部水再生プラザ 4.1 mg/L 新川水再生プラザ第1処理施設 7.8 mg/L 新川水再生プラザ第2処理施設 9.3 mg/L 手稲水再生プラザ 6.8 mg/L	達成	引き続き、目標達成にむけ、適切な運転管理を進める。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	「環境配慮行動チェックシート」にこれまでの取組を踏まえて独自の工夫を加えた項目を設定	「環境配慮行動チェックシート」の達成状況90%以上を目標とする。	都)総務課	課全体の達成率95.69%	達成	紙類のグリーン購入調達率100%を達成するように努める。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	「環境配慮行動チェックシート」を活用し、職員の省エネ行動を推進する。	「環境配慮行動チェックシート」の達成状況90%以上を目標とする。	都)宅地課	項目達成率90%以上	達成	次年度も引き続き実施
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	「環境配慮行動チェックシート」にこれまでの取組を踏まえて独自の工夫を加えた項目を設定	「環境配慮行動チェックシート」の達成状況90%以上を目標とする。	都)区画整理事業課	課全体の達成率94.79%	達成	紙類のグリーン購入調達率100%を達成するように努める。
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品や利用推進	紙類のグリーン購入調達率100%を維持する。	都)住宅課	紙類のグリーン購入調達率100%を維持できた。	達成	次年度も引き続き実施
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	都)建築部 (統括課:建築保全課)	紙類のグリーン購入調達率100%を達成できた。	達成	次年度も引き続き実施
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	省エネ行動の実践	ITの積極的活用による、コピー用紙使用量の抑制	環境配慮行動チェックシートの紙に関する項目について、○の割合95%以上	都)建築指導部 (統括課:管理課)	部全体の達成率98.1%	達成	紙類のグリーン購入調達率100%を達成するように努める。
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	印刷用紙等の使用抑制及び各種廃棄物の排出抑制	前年比1%削減	交通局(統括課:総務課)	廃棄物量の報告が無くなってしまったため、評価不可能	?	廃棄物の報告が無くなってしまったため、実施しない
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ設備・機器の導入	シンボルマークのLED化	H31年度経営戦略計画方針に基づき更新工事を実施する。	交)運輸課	契約不調により調達率0%	達成	次年度も引き続き実施
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	ホーム駅名標識の非電照化	ホーム駅名標識の非電照化(島式ホーム24駅は点灯、相対式ホーム25駅は節電)を継続する。	交)運輸課	ホーム駅名標識の非電照化(島式ホーム24駅は点灯、相対式ホーム25駅は節電)を継続。	達成	次年度も引き続き実施

目標設定段階(当年度当初に記載)					評価段階(次年度に記載)		
環境方針分類①	エネルギー削減計画における具体的な取組分類②	内容③	評価指標④	所管課⑤	指標の状況⑥	評価⑦	見直し⑧
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ設備・機器の導入	エレベーター・エスカレーターの更新に伴う省エネルギー化	エレベーター:9基 エスカレーター:8基	交)施設課	EV 学園前2基 美園2基 幌平橋3基 福住2基  ES 東西線大通3基 麻生2基 東豊線大通1基 東札幌2基	○	令和2年度はエレベーター4駅7基 エスカレーター3駅7基
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ設備・機器の導入	駅舎照明のLED化	駅舎照明:4駅	交)施設課	東豊線北13条東駅、環状通東駅 南北線北18条駅、北24条駅	達成	令和2年度 東豊線1駅、南北線1駅
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	次世代自動車導入	エネルギー使用量の削減に取り組む	新規リースにおいては低公害車を選択する	水)総務課	電気自動車の継続リース及び低公害車の選択実施	達成	次年度も電気自動車及び低公害車のリース契約を継続する。
5 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。	みどりの保全	広報印刷物により、環境保全について積極的に広報する	局発行の広報印刷物に環境保全事項を掲載	水)総務課	「札幌の水道」で環境保全の取り組みについて掲載。	達成	掲載内容を適宜見直し、更新していく。
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	ITの積極的活用による、コピー用紙使用量の抑制	紙使用量を前年度以下にする	水)財務課	前年度比99.4%	達成	次年度も引き続き実施
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	環境負荷の少ない製品やサービスの利用を推進	環境配慮製品等の調達率を前年度と同程度以上にする	水)財務課	調達率100%	達成	次年度も引き続き実施
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	省エネ行動を実践します。	環境配慮行動チェックシートの課の達成率を95%以上にする	水)企画課	達成率93.9%	未達成	達成率が低い項目のみ、次年度も重点的に取り組む
5 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。		環境配慮に関する取組について利用者に情報発信します。	環境報告書を作成・HP掲載を通して利用者へ情報発信する。	水)企画課	環境報告書を発行し、HPへ掲載	達成	次年度も引き続き実施
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	コピー用紙の両面使用やミスコピーの防止等によるコピー用紙使用量の抑制	平成29年度と比べて、コピー用紙の購入量を1%削減する	水)営業課	平成29年度比68.6%増	未達成	IT活用により紙使用量を抑制し、紙購入量の削減に努める。
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	リサイクルの推進	ITの積極的活用による、コピー用紙使用量の抑制	前年度と比べて、コピー用紙の購入量を1%削減する	水)中部料金課	前年度比25%削減	達成	次年度も同様に実施
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする	水)北部料金課	調達率100%	達成	次年度も引き続き実施
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	ITの積極的活用による、コピー用紙使用量の抑制	前年度と比べて、コピー用紙の購入量を1%削減する。	水)北部料金課	前年度比9.0%増	未達成	次年度も引き続き実施
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	エコドライブ推進	公用車の燃料使用量の抑制	前年度と比べて、公用車の燃料使用量を1%削減する。	水)北部料金課	前年度比6.9%減	達成	次年度も引き続き実施
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	紙類のグリーン購入調達率100%を維持する	水)南部料金課	様式3のとおり今年度もグリーン購入達成率100%を継続した。	達成	次年度も引き続き実施
8 その他	省エネ行動の実践	庁舎の環境負荷の低減に取り組む	エネルギー使用量を過去3年平均を下回る	水)南部料金課	エネルギー使用量(MJ) R1 2,869,667 過去3年平均 2,847,578 H30. 2,865,133 H29 3,055,267 H28 2,622,334	未達成	R2年度は機構再編のため職員数・車両台数が大幅に増加することから、これに比例してエネルギー使用量の増加が見込まれる。については、次年度については過去3年平均使用量(2,930,022)プラス5%の数値(3,076,523)の範囲内の達成を目標とする。
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	水)給水部計画課	達成率100%	達成	次年度も引き続き実施する
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	本庁舎の環境負荷低減に取り組みます。	工事課で目標を定めた「環境配慮行動チェックシート」の達成率を98%以上とする。	水)給水部工事課	達成率99.36%	達成	省エネや環境に関する理解をより深め、職員の意識向上を図るため、年1回課職員全員を対象とした研修を行う。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	エコドライブ推進	公用車・共用車の燃料使用量を削減する。	公用車・共用車の燃料使用量を前年比(北海道胆振東部地震及び漏水事故があった月を除く)1%以上を削減する。	水)給水課	前年度比1%増加(9月、1月を除く)	未達成	引き続きアイドリングストップの実施等により、燃料使用量を削減するよう努める。なお、燃料使用量は走行距離により増減するものであり、エコドライブの指標としてはなじまないため、次年度の目標とはしないこととする。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	エコドライブ推進	エコドライブを推進する	公用車の燃料使用量を前年比で1%以上削減する	水)給水装置課	前年度比68%削減 (※公用車の保有台数が5台→3台に減少したため大幅な削減となっ	達成	公用車の燃料使用量を令和元年度比で1%以上削減する
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	エコドライブ推進	公用車・共用車の燃料使用量を削減する。	昨年度と同等以下の燃料使用量とする。	水)中部配水管理課	前年度比約4パーセント削減	達成	次年度も引き続き実施
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	エコドライブ推進	節電及び計画的な公用車使用による燃料費の削減	昨年度と同等以下の使用量とする	水)南部配水管理課	前年度比17%減	達成	次年度も引き続き実施
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	冷暖房エネルギー使用量の削減に取り組む	冷暖房エネルギー使用量について、過去3年平均の使用量を維持する	水)北部配水管理課	過去3年平均比103%	達成	次年度も過去3年平均の使用量以下となるよう省エネに努める。



目標設定段階(当年度当初に記載)					評価段階(次年度に記載)		
環境方針分類①	札幌市におけるエネルギー削減計画における具体的な取組分類②	内容③	評価指標④	所管課⑤	指標の状況⑥	評価⑦	見直し⑧
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	エコドライブ推進	エコドライブを推進します。	公用車の燃料使用量を前年比1%以上削減する。	水)施設管理課	前年度比12%増となった。	未達成	エネルギー使用量の削減を目指し、エコドライブ等引き続き取り組みを行う。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	エコドライブ推進	エコドライブを推進します	年1回以上エコドライブ研修を実施し、課の受講率を100%とする	水)配水調整担当課	課の達成率100%	達成	無し
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	省エネ行動を実践する	環境配慮行動チェックシートの課の達成率を95%以上にする	水)配水調整担当課	課の達成率92%	未達成	達成率が低かった項目について周知し、課全体の達成率95%以上を目指す。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	エコドライブ推進	エコドライブを推進します。	公用車・共用車の燃料使用量を前年度比で1%以上削減する。	水)藻岩浄水場	全体のエネルギー使用量(原油換算)は宮町及び西野浄水場で浄水処理停止しているため、大幅な減となっており、前年度と比較対象の評価とできないが、公用車のエネルギー使用量は前年度よりも4%前年度のコピー用紙購入量に誤り(過少報告)があったこと、管理指針改定等、資料作成業務が大幅に増えたこと等が購入量の増加	達成	次年度も現状維持できるように努力する。
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	ITの積極的活用による、コピー用紙使用量の抑制	前年度よりも1%以上、購入量を減らし、毎年の購入量の平準化を図っていくことを目標とする。	水)藻岩浄水場	前年度の購入量の平準化を図る	未達成	R2年度は購入量を抑えることで平準化を図る
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	環境マネジメントシステムを活用してエネルギー使用量の管理を行い、エネルギー使用量の削減を目指す	白川浄水場におけるエネルギー使用量を適正に維持する。 H30年度エネルギー使用量の+1%未満とする。 H30年度エネルギー使用量 原油換算 2,681,881L	水)白川浄水場	エネルギー使用量 原油換算 2,735,367L 前年度比 102%(微増)	未達成	目標を達成できなかったことから、令和2年度も引き続き取り組みを行うこととする。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	エコドライブ推進	エコドライブを推進します	公用車・共用車の燃料使用量を前年度比減とする H30年度実績 ガソリン・軽油使用量 1,869L	水)白川浄水場	ガソリン・軽油使用量 2,182L 前年度比 117%(増)	未達成	目標を達成できなかったことから、令和2年度も引き続き取り組みを行うこととする。
5 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。	みどりの保全	環境教育の充実を図る(温暖化対策推進ビジョン)	水源保全についてのリーフレットを作成し、水源上流地域の住民や事業者、工事実施業者へ配布する(年2回以上)	水)水質管理センター	琴似発寒川流域住民と事業者へ、油類の河川流出への注意喚起を促すチラシを配布	達成	次年度も継続して実施する
5 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。	みどりの保全	環境教育の充実を図る(温暖化対策推進ビジョン)	上流地域の住民もしくは工事実施業者へ水源保全リーフレットを配布する	水)水質管理センター	定山溪地区の住民と事業者へ、油類の河川流出への注意喚起を促すチラシを配布	達成	次年度も継続して実施する
5 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。	みどりの保全	琴似発寒川一斉清掃事業への参加	年2回参加する	水)水質管理センター	水道サービス協会とともに参加し、「さっぽろの水」の配布等を行いPRを実施	達成	次年度も継続して実施する
8 その他	みどりの保全	事故や災害に強い水道の構築(水質監視・管理)	母口、水原、アトローグによる水源監視を行う	水)水質管理センター	業務委託により実施	達成	次年度も継続して実施する
8 その他	みどりの保全	事故や災害に強い水道の構築(水質監視・管理)	水源水質事故が発生した場合、原因調査等の対応を迅速に行い、関係機関との連携を図る	水)水質管理センター	水源水質事故等、高濁発生時には関係機関と協力して原因調査等を実施し、対応	達成	次年度も継続して実施する
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ設備・機器の導入	昨年に引き続き、局内の省エネルギー設備・機器の導入を推進します。	高効率機器への更新(水熱源ヒートポンプ 30台)	病)施設管理担当課	水熱源ヒートポンプ49台を導入し、高効率機器への更新を実行した。	達成	引き続き、省エネルギー設備・機器の導入に努める。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	市有施設の設備・機器の運用改善によりエネルギー使用の効率化を推進します。	消防局庁舎における電気使用量を、前年度と比べて1%以上削減する。	消)総務課 消)職員課 (統括課:総務課)	平成30年度使用料1,165,380kW 令和元年度使用量1,130,693kW 前年比3%減	達成	次年度も同様に電気使用量の削減に努める。
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	物品購入・役務契約事務において、グリーン購入ガイドラインの準拠について仕様書に盛り込む。	消)施設管理課	1	達成	次年度も引き続き継続する。
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	事業系廃棄物(一般・資源等)の排出量を削減する。	前年度比3%削減する。	消)教務課	前年度比28.6%減	達成	事業系廃棄物について、過去3年の平均排出量を上回ることはないよう、引き続き廃棄物の発生・排出抑制に努める。
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	広報印刷物の作成に使用する紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	消)予防部予防課	調達率100%	達成	次年度も引き続き実施
8 その他		消防法令違反の是正	危険物施設に関する法令改正に伴う流出防止対策の措置率は向上したか。	消)査察規制課	措置率0.5%減少	未達成	次年度の重点的に執行する査察対象物とする。

目標設定段階(当年度当初に記載)					評価段階(次年度に記載)		
環境方針分類①	札幌市における省エネルギー削減計画における具体的な取組分類②	内容③	評価指標④	所管課⑤	指標の状況⑥	評価⑦	見直し⑧
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	消火剤の活用により、火災により生じる環境負荷を低減	現場活動において、消火剤が有効に活用されたか。	消)消防救助課	令和元年度における建物火災のうち、新型消火薬剤の使用対象となる火災は62件であった。そのうち、37件の火災現場において使用された。(使用率60%)	達成	次年度も引き続き実施
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	救急廃棄物排出の抑制	昨年度の排出量を上回らない。	消)救急課	前年度比7%削減	達成	次年度も引き続き実施
1 新エネルギーの導入及び省エネルギーを推進します。	省エネ行動の実践	消防局庁舎の環境負荷低減の取り組み	事務室内の電灯及びコンセント等の電力使用量の維持	消)指令課	夜間は全ての事務所内の電灯を消灯し、電力使用量を維持	達成	次年度も引き続き実施
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	コピー枚数の抑制	昨年度よりコピー枚数を削減する	消)指令課	前年度比約4.2%削減(前年度胆振東部地震で使用した分が削減)	達成	次年度も引き続き実施
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	廃棄物の発生・排出の抑制	ごみ等の発生・排出の削減	消)指令課	ゴミの分別とマイボトル、カップの使用によりゴミの発生を抑制している	達成	次年度も引き続き実施
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	紙使用量の抑制	平成29年度使用量を上回らない。	消)中央消防署予防課 消)中央消防署警防課 (統括課:中央消防署予)	平成29年度比1%減	達成	省エネルギーの取組を行う
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	庁舎の環境負荷低減	前年度使用量を上回らない。	消)中央消防署警防課 (豊水出張所)	目標は達成できなかった。	未達成	今一度、節電を意識しての行動をとる。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	電気使用量の抑制	前年度使用量を上回らない。	消)中央消防署警防課 (山鼻出張所)	前年度比9%減	達成	不必要な照明の使用を避ける。また、不要なエアコンの運転をなくす。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	庁舎の環境負荷低減	前年度使用量を上回らない。	消)中央消防署警防課 (幌西出張所)	目標は達成できなかった。	未達成	前年度電気使用量を下回るよう、各自が意識した行動を行う。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	庁舎の環境負荷低減	前年後使用量を上回らない。	消)中央消防署警防課 (桑園出張所)	目標は達成できなかった。	未達成	蛍光灯の間引き、こまめな消灯やPCのOFFなど各自が節電を意識して行動する。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	庁舎の環境負荷低減	エネルギー使用量について、過去3年平均の使用量を維持	消)中央消防署警防課 (宮の森出張所)	過去3年平均比97%	達成	次年度も3年平均の使用量を維持し、省エネに努める。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	庁舎の環境負荷低減に取り組みます。	平成30年度比1%以上のエネルギー使用量の削減	消)北消防署予防課 消)北消防署警防課 (統括課:北消防署警防)	平成30年度比5%減だった	達成	引き続き前年度比1%以上のエネルギー使用量(MJ)の削減を目指す。
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	市有施設において、廃棄物の発生・排出を抑制します。	北消防署庁舎における一般廃棄物量を、昨年度と比べて1%削減する	消)北消防署予防課 消)北消防署警防課 (統括課:北消防署警防)	平成30年度比49%増だった(令和元年度につき防火水槽用地の刈草を一般ごみに計上)	未達成	引き続き一般廃棄物排出量の前年度比1%減を目指す。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	庁舎の環境負荷低減に取り組みます。	庁舎における都市ガス使用量について、前年度比1%削減する。	東消防署予防課 東消防署警防課 (統括課:東消防署警防)	前年度から4%削減した。 (68,634㎡→65,956㎡)	達成	こまめに融雪等の電源を確認し、さらなる削減に心掛ける。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	庁舎の環境負荷低減に取り組みます。	庁舎における電気使用量について、前年度比1%削減する。	東消防署予防課 東消防署警防課 (統括課:東消防署警防)	前年度から0.4%増加した。 (388,967kwh→390,659kwh)	未達成	こまめな消灯等を心掛け更なる節電を心掛ける。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	白石消防署独自の取組として「白石消防署節電対策・環境負荷軽減対策」を策定しており、この成果を検証しながら環境配慮を推進する。	今年度の白石消防署全体原油換算エネルギー使用量を、前年度比マイナスを目標とする。	消)白石消防署予防課 消)白石消防署警防課 (統括課:白石消防署予)	前年度と実績値の把握の方法に違いがあることに加え、実績値の入力方法も変更したことから比較	—	前年度実績値を超過しないことを目標とする。
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	白石消防署独自の取組として「白石消防署節電対策・環境負荷軽減対策」を策定しており、この成果を検証しながら環境配慮を推進する。	今年度の白石消防署全体廃棄物の排出量を、前年度比マイナスを目標とする。	消)白石消防署予防課 消)白石消防署警防課 (統括課:白石消防署予)	前年度と実績値の把握の方法に違いがあることに加え、実績値の入力方法も変更したことから比較	—	廃棄物の実績値は令和元年度から管理対象ではなくなったため、個別目標から除外する。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	省エネ行動を実践します。	環境配慮行動チェックシートで9割以上の「○」を達成する。	消)厚別消防署予防課 消)厚別消防署警防課 (統括課:厚別消防署予)	9割以上の「○」を達成	達成	次年度も引き続き達成できるよう努める。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	省エネ行動を実践します。	各庁舎におけるエネルギー(電気・ガス・水道・暖房)を前年度比1%削減する。	消)厚別消防署警防課 (各出張所)	厚別西出張所:前年度比2%増 もみじ台出張所:前年度比22%増	未達成	エネルギー消費が多かった月を見極め、次年度達成できるよう改善する。
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	ごみの分別	一般廃棄物量を前年度比1%削減する。	消)厚別消防署警防課 (各出張所)	厚別西出張所:前年度比35%減 もみじ台出張所:前年度比10%減	達成	防火水槽の草の量により左右されるところがあるが、次年度も引き続き達成できるよう努
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	消)厚別消防署予防課 消)厚別消防署警防課 (統括課:厚別消防署予)	調達率100%	達成	次年度も引き続き実施
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	庁舎の環境負荷低減に取り組みます。	庁舎におけるエネルギー使用量について前年度比1%削減する。	消)豊平消防署予防課 消)豊平消防署警防課 (統括課:豊平消防署予)	エネルギー使用量を削減することができた。	達成	引き続き省エネ行動を実践し、更なる削減を目指す。

目標設定段階(当年度当初に記載)					評価段階(次年度に記載)		
環境方針分類①	札幌市における省エネルギー削減計画における具体的な取組分類②	内容③	評価指標④	所管課⑤	指標の状況⑥	評価⑦	見直し⑧
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	ITの積極的活用、両面印刷の励行、片面印刷の再利用を図る。	コピー用紙の使用量を抑制し、前年度実績を目指す。	消)豊平消防署予防課 消)豊平消防署警防課 (統括課:豊平消防署予	前年度実績で収めることができた。	達成	引続き使用量の抑制を図る。
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	庁舎の環境負荷低減に取り組みます。	ごみの排出量を前年度比1%削減する。	消)豊平消防署予防課 消)豊平消防署警防課 (統括課:豊平消防署予	前年度のような大幅な減少には至らなかったが、前年度実績程度で収めることができた。	達成	次年度も引き続き実施する。
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	消)豊平消防署予防課	調達率100%を達成	達成	次年度も意識的に取り組む。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	職員は省エネ行動を実践するほか、設備・機器の保守管理を適切に実施することで、エネルギー使用の効率化を推進します。	過去3年平均の使用量を下回れるよう、省エネに努める。	消)清田消防署予防課 消)清田消防署警防課 (統括課:清田消防署警	過去3年平均比16%の増加	未達成	2019年度、暖房設備の故障が原因の止むを得ない増加であることから、2019年度を除く過去3年平均の使用量を下回れるよう、省エネ
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	エコドライブ推進	エコドライブを推進します。	車両燃料について、救急要請、気候変動による風水害の出動が多くなってきているが、過去3年平均の使用量を維持す	消)清田消防署予防課 消)清田消防署警防課 (統括課:清田消防署警	過去3年平均比4%の減少	達成	次年度も引き続き、継続実施する。
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物発電・熱利用推進	ITの積極的活用による、コピー用紙使用量の抑制	前年度と比べて、コピー用紙の購入量を1%削減する。	消)南消防署予防課 消)南消防署警防課	過去3年平均値を維持	達成	次年度も引き続き実施 ※ 本署は新築のため、具体的数値目標は定めず、基本的省エネ行動を行い前年度数値を維持する。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	設備・機器の運用改善によりエネルギー使用の効率化を推進します。	各庁舎における原油換算エネルギー使用量を、前年度と比べ1%以上削減する。	消)西消防署予防課 消)西消防署警防課(各出張所) (統括課:西消防署予防	前年度比1%削減	達成	次年度も引き続き実施
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	ITの積極的活用による、コピー用紙使用量の抑制	前年度と比べて、コピー用紙の購入量を1%削減する。	消)西消防署予防課 消)西消防署警防課(各出張所) (統括課:西消防署予防	前年度比1%削減	達成	次年度も引き続き実施
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	本庁舎の環境負荷低減に取り組みます。	本署については、可能な限り電気使用量の抑制に努める。他の各庁舎は、電気使用量について過去3年の平均値を維持す	消)南消防署予防課 消)南消防署警防課	積極的に総合文書システムを活用し使用量を抑え、用紙の購入量を1%削減した。	達成	引き続き用紙の購入量を抑制する。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	庁舎(署・所)の環境負荷低減に取り組みます。	庁舎(署・所)における冷暖房エネルギーについて、過去3年平均の使用量を維持する。	消)手稲消防署予防課 消)手稲消防署警防課 (統括課:手稲消防署予	4%増加 H28～H30平均129,448(原油換算) R1 135,022(原油換算)	未達成	次年度も引き続き実施する
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	ITの積極的活用による、コピー用紙使用量の抑制	前年度と比べて、コピー用紙の購入量を1%削減する。	消)手稲消防署予防課 消)手稲消防署警防課 (統括課:手稲消防署予	R1 購入量34%削減 H30 388kg 256kg	達成	次年度も引き続き実施する
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	消)手稲消防署予防課 消)手稲消防署警防課 (統括課:手稲消防署予	調達率100%	達成	次年度も引き続き実施する
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	省資源・省エネルギーの取り組みを推進する。	電力使用量を2018年度比100%未満にする。	中)各課	2018年度比101%	未達成	前年度電力使用量以下の水準を維持する。
5 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。	省エネ行動の実践	EMS研修の実施	年1回以上、職員参加率100%("未受講者への対応"を講じたものを「参加」に含	中)各課(保健福祉部、土木部は部単位)	全職員参加	達成	引き続き実施する。
5 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。	省エネ行動の実践	グリーン活動の実施	庁舎周辺清掃活動実施(年10回以上実施)	中)総務企画課	年間10回実施	達成	引き続き実施する。
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	中)地域振興課	100%達成	達成	引き続き、紙類のグリーン購入調達率100%に努める。
7 環境保全の取組をすすめ、地域経済の発展につなげていきます。	省エネ行動の実践	協働による地域の環境美化事業を支援、推進する。	はり紙の除去、ゴミ拾い等を行う登録団体50団体を維持する。	中)地域振興課	登録団体57団体	達成	引き続き、協働による地域の環境美化事業を支援、推進に努める。
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	中)戸籍住民課	調達率99.9%	未達成	次年度は100%となるよう取り組みを継続する。
5 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。	みどりの創出	ふれあいフラワー事業	20校	中央区土木部維持管理課	幼稚園1、小学校13、中学校3、特別支援学校1、福祉施設1 計19団	達成	事業効率等ニーズを把握し内容を検討する。
4 事務事業のみならず、公共工事・委託業務における環境負荷を低減します。	みどりの保全	旭山記念公園の自然を活用した環境体験学習	年21回	中央区土木部維持管理課 (指定管理者 旭山記念	年59回開催	達成	次年度も目標標準回数を下回らないよう環境体験学習を実施する。
5 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。	省エネ行動の実践	保健福祉部EMS研修の実施	全職員を対象とし、理解を深める	中)保健福祉課	11/18、19でEMS部内研修を実施。 EMS、グリーン購入についてなどの説明をした。	達成	上記で類似目標があるため、次年度は目標を変更する。
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	中)健康・子ども課	紙類のグリーン購入調達率100%	達成	引き続き実施する。

目標設定段階(当年度当初に記載)				評価段階(次年度に記載)			
環境方針分類①	省エネ行動の具体的な取組分類②	内容③	評価指標④	所管課⑤	指標の状況⑥	評価⑦	見直し⑧
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用促進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	中)保護一・二・三課	調達率100%	達成	次年度も引き続き実施
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用促進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	中)保険年金課	紙類のグリーン購入調達率は100%であった。	達成	次年度も引き続き実施
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物発電・熱利用推進	ITの積極的利用による、コピー用紙使用量の抑制	コピー用紙の購入量について、前年度比1%削減を目指す	北)市民部総務企画課	前年度比35%減	達成	次年度も引き続き実施
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	ITの積極的利用による、コピー用紙使用量の抑制	コピー用紙の購入量について、前年度比1%削減を目指す	北)市民部地域振興課	前年度比0.01%増	未達成	次年度も引き続き実施
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	ITの積極的活用による、コピー用紙使用量の抑制	前年度と比べて、コピー用紙の購入量を1%削減する。	北)市民部戸籍住民課	前年度より17%増(マイナンバー関係の事務量増加等により)	未達成	次年度も引き続き実施
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	本庁舎の環境負荷低減に取り組みます。	本庁舎における冷暖房エネルギーについて、過去3年平均の使用量を維持する。	北)篠路出張所	過去3年平均の使用料を下回る内容だった。	達成	次年度も引き続き実施
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用促進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	北)篠路出張所	達成率100%	達成	次年度も引き続き実施
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	エコドライブ推進	環境負荷低減に取り組みます。	急発進や不要なアイドリングをひかえる。不要な荷物を積載しない。ガソリン、軽油等使用量を28年度比100%以下とする。	北)土木部維持管理課	使用台数減により、前年度と比べ軽油は▲53%となった。	達成	次年度も引き続き実施
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	ITの積極的活用による、コピー用紙使用量の抑制	文書管理等により資料の共有化を図り、個人資料の保有を削減する。コピー用紙、ファイルの購入量を28年度比100%以下とする。	北)土木部維持管理課	コピー用紙購入が25%増となったが、公文書公開請求への対応により、想定外の印刷が増えたものであり、やむを得ないものと考ええる。	未達成	次年度は使用量を削減、省エネに努める
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用促進	環境配慮型物品の購入・使用、再生紙の利用を促進する。グリーン購入調達率を90%以上とする。	北)土木部維持管理課	調達率100%	達成	次年度も引き続き実施
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	ITの積極的活用による、コピー用紙使用量の抑制	過去3年度平均と比べて、コピー用紙の購入量を1%削減する。	北)保健福祉部保健福祉課(統括)、健康・子ども課、保護課、保険年金課	制度変更(保育無償化)等の要因もあり、過去3年度平均と比べて購入量が増加し、目標を達成できなかった。	未達成	業務量の増により難しい面もあるが、レスポナーの推進に取り組み、目標達成を目指す。
5 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。	みどりの保全	-	庁舎周辺清掃活動実施(年2回以上実施)	全課	庁舎周辺の除雪活動を2回実施	達成	コロナウイルス感染拡大防止のため、集合を要しない別目標を設定する。
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	省エネ行動の実践	ミスコピーの裏面を使用する	課内の達成率75パーセント以上(環境配慮行動チェックシートで計算)	東)地域振興課	目標達成率93.9%(環境配慮行動チェックシートで計算)	達成	次年度は他の目標を設定
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用促進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	東)戸籍住民課	調達率90%	未達成	次年度以降も引き続き可能な限り、グリーン購入に努める。
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用促進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	東)維持管理課	調達率100%	達成	次年度も引き続き実施
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	省エネ行動の実践	ITの活用や裏面使用によりコピー用紙の使用量を削減する。	年間のコピー用紙購入数量が180箱以下	東)健康・子ども課	平成30年度 160箱購入 令和元年度 220箱購入	未達成	無駄なコピー用紙の消費を抑制するため、引き続き積極的な裏紙の使用等を課内周知して取り組んでいく。
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用促進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	白)市民部全課	調達率100%	達成	次年度も引き続き実施
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	ITの積極的利用による、コピー用紙使用量の抑制	前年度と比べて、コピー用紙の購入量を1%削減する。	白)土木部維持管理課	コピー用紙の購入量は前年度と比べて12.5%増	未達成	H31年度未達成のため、次年度目標は、コピー用紙の購入量をH30年度と比べて1%削減することとしたい。 また、年度をまたぐ「在庫量」を考慮せずに「購入量」のみを年度比較することは、当該年度の「使用量」の指標として必ずしも適切とはいえないことから、今後は、R2年度末の在庫を把握したうえで、R3年度からは年度をまたぐ「在庫量」と当該年度内の「購入量」から年度内の「使用量」を推計し、前年度と比較・評価する。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	エコドライブ推進	事業活動によるCO2削減に向けた展開。	公用車のエネルギー使用量(合計)で平成30年度比99%を目標とする。	白)保健福祉部全課	前年度比100%	未達成	改めて課内にエコドライブを呼びかけ、引き続き、エネルギー使用量の削減を目指す。
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用促進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	白)保健福祉部全課	調達率100%	達成	次年度も引き続き実施する。
5 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。	公共交通機関利用促進	庁舎庁内放送などでさわやかノーカーデーを呼びかける。	毎月5日と20日に庁舎庁内放送で、さわやかノーカーデーを呼びかける。	白)全課	左記④のとおり実施	達成	次年度も引き続き実施
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用促進	紙類のグリーン購入調達率100%を目指す。	厚別区共通目標 厚別区各課	一部達成できないものがあった(94.4%)	未達成	発色・紙質等が重要となる広報印刷物においても、グリーン物品購入を検討する。
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	職員は省エネ行動を推進します。	昼休みの事務室照明を毎日消す。(来客等必要時を除く)	厚)総務企画課、地域振興課	来客等必要時を除き、毎日証明を消した。	達成	次年度も引き続き実施

目標設定段階(当年度当初に記載)					評価段階(次年度に記載)		
環境方針分類①	エネルギー削減計画における具体的な取組分類②	内容③	評価指標④	所管課⑤	指標の状況⑥	評価⑦	見直し⑧
5 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。	みどりの創出	平成31年度厚別まちづくり宣言(6つの柱) 6区民サービス、区民参加、区民主体 2. 区民参加のまちづくり ◆緑のボリュームアップ	区内の緑化の充実と道路景観向上のため町内会等に花苗を提供したり、種から育てるための資材提供を行う。	厚)維持管理課	町内会等への花苗提供を81団体に行い、資材提供を3団体に行った	達成	次年度も引き続き実施
5 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。	公共交通機関利用促進	職員及び市民の環境配慮に対する意識向上を図る	庁内放送等で毎月ノーカーデー・アイドリングストップを呼び掛ける	豊)総務企画課	毎月5、20日の「さわやかノーカーデー」の当日に庁内放送で呼び掛けを行った。	達成	次年度も引き続き実施
5 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。	省エネ行動の実践	ごみ減量、省エネに関する意識を高め、環境負荷を軽減するための取組を行う	職場研修を年1回以上実施する	豊)総務企画課	区役所のエネルギー使用状況、リサイクル推進等に関する研修を実施した。	達成	次年度も引き続き実施
6 生物多様性の保全に向けた取組を推進します。	みどりの創出	植花を通した地域づくりとよひらHANA-LAND事業	地域住民約4,500名以上が参加	豊)地域振興課	5月上旬～10月中旬まで、歩道植樹等への植花及び維持管理を実施。約4,500名が参加。	達成	次年度も引き続き実施
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用促進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする	豊)戸籍住民課	調達率100%	達成	次年度も引き続き実施
5 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。	省エネ行動の実践	環境に対する情報提供や研修に参加及び実施することによる職員の意識啓蒙を促す	環境に関する情報提供又は研修を年1回以上行う	豊)戸籍住民課	係会議等で省エネやリサイクル推進の情報提供を行い、職員の意識を高める取り組みを実施。	達成	次年度も引き続き実施
5 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。	みどりの保全	みどりの育成・保全のパンフレット等を利用し、みどりの大切さを発信する。	総合的な学習時間や職場体験活動での生徒受入期間を利用	豊)維持管理課	身近な公園のみどりとをとおし、環境問題やみどりの保全等の大切さに気付くきっかけになった。	達成	次年度も引き続き実施
5 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。	省エネ行動の実践	省エネや環境に関する理解を深め、職員の意識を向上させる。	年1回部職員全員を対象に研修を行う。	豊)維持管理課	除去数なしとの報告書の提出があった。	達成	引き続き支援するとともに、活動の際は実施報告書を提出するよう依頼する。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	省エネや環境に関する理解を深め、職員の意識を向上させる。	省エネ行動に関する情報提供や意識付けを月1回行う。	豊)保健福祉部全課	R1年10月に部職員全員に対し、研修を実施した。	達成	次年度も引き続き実施
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	省エネや環境に関する理解を深め、職員の意識を向上させる。	省エネ行動に関する情報提供や意識付けを月1回行う。	豊)保健福祉部全課	会議やミーティングなどの場で随時、各課で情報提供等を行い職員の意識向上につなげた。	達成	次年度も引き続き実施
5 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。	みどりの保全	ホテル放流・観賞会	来場者数 3,000人	地域振興課	来場者数 3,326人	達成	継続実施予定。
6 生物多様性の保全に向けた取組を推進します。	みどりの保全	あしりべつ川的环境整備	参加者数100人	清田まちづくりセンター	参加者数 約100人	達成	来年度継続
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	省資源・省エネルギーの取り組みを推進する。	電力使用量を2019年度比100%未満にする。	維持管理課	デマンドのモニター設置	達成	継続実施。
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	リサイクルの推進	みどりのリサイクル推進事業	落ち葉ヤードの設置6カ所 剪定枝ヤードの設置1カ所	維持管理課	落ち葉ヤード設置6箇所 伐採木ヤードの管理	達成	継続実施。
5 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。	みどりの創出	みどりのカーテン	プランター数:12 苗数:35株以上	維持管理課	プランター数:12 花苗:36株以上	達成	継続実施。
7 環境保全の取組をすすめ、地域経済の発展につなげていきます。	みどりの創出	地域緑化支援	参加団体:85～90団体 花苗配布数:30,000～33,000株	維持管理課	参加団体85団体 花苗配布数:32,822株	達成	継続実施。
5 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。	省エネ行動の実践	入手困難品以外のグリーン購入率目標100%	入手困難品以外のグリーン購入率100%	維持管理課	グリーン購入率100%	達成	継続実施。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	庁舎の節電や節水の徹底など、省エネルギーに関する取組の継続	区役所で使用するエネルギーについて、 ・熱供給量・電力・上下水道は平成30年度実績以下に抑える。	南区全課	・熱供給量→約1.8%減 ・電力→約2.2%減 ・上下水道→約9%減	達成	次年度も前年度(令和元年度)の使用量を下回るよう、省エネに努める。
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	区役所から排出されるごみの減量化と分別の徹底	区役所から排出される一般廃棄物について、平成30年度実績以下に抑える。	南区全課	約19.8%減	達成	次年度も引き続き実施
5 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。	省エネ行動の実践	食育ネットワーク等の食育関係団体との連携を充実させ、また、保健センター等の事業を通して環境に配慮した食生活について啓発・教育活動を行う。	南区食育ネットワーク会(1回) ・母親教室(10回) ・料理教室(6回程度、各回の参加者数20名以上)	健康・子ども課	・南区食育ネットワーク会(1回) ・母親教室(10回) ・料理教室(6回、各回の参加者数平均21名)	達成 達成 達成	次年度も同様の取組みを継続します。
1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。	省エネ行動の実践	職員による省エネ行動の推進	職場研修を年1回以上実施	西区全課	市民部・保健福祉部において研修を実施。 土木部については、令和元年10月30日、31日の2日間にわたり、土木部全職員(臨時職員を含む)を対象に、EMS研修を行った。	達成	次年度も引き続き実施。 土木部については今後も令和元年度同様、全職員を対象とした職場研修を行ってきたい。
5 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。	みどりの保全	西区環境まちづくり協議会を中心とした環境活動の推進	環境活動参加者数 3,500人	西)市民部地域振興課	環境活動参加者数 2,398人	達成	次年度も引き続き実施

目標設定段階(当年度当初に記載)					評価段階(次年度に記載)		
環境方針分類①	札幌市環境エネルギー削減計画における具体的な取組分類②	内容③	評価指標④	所管課⑤	指標の状況⑥	評価⑦	見直し⑧
5 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。	みどりの保全	琴似発寒川川の水質改善事業	琴似発寒川一斉清掃(春、秋)、やまめの稚魚放流事業への参加者 合計5,000人	西)市民部地域振興課	琴似発寒川一斉清掃(春、秋)、やまめの稚魚放流事業への参加者 合計4,966人	達成	次年度も引き続き実施
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	手)総務企画課	調達率100%	達成	次年度も引き続き実施
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	コピー用紙のグリーン購入調達率を100%とする。	手)地域振興課、手稲区全まちづくりセンター(統括課:地域振興課)	調達率100%	達成	次年度も引き続き実施
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	手)戸籍住民課	調達率 100%	達成	次年度も引き続き実施
6 生物多様性の保全に向けた取組を推進します。	みどりの保全	手稲区運営方針「魅力の再発見と発信」の取組として、当区を訪れる方へのおもてなしの気持ちを表し、花と緑のまちづくりへの意識醸成を図るため、手稲駅南口に手稲区マスコットキャラクター「ていぬ」の花壇を作る。	区民100名程度の参加 ・手稲花の会「ノンノ」 ・手稲中央小学校児童 ・手稲中央幼稚園園児	手)維持管理課	参加人数 約150名 ・手稲花の会「ノンノ」 10名 ・手稲中央小学校児童 約110名 ・手稲中央幼稚園園児 約30名	達成	次年度については、新型コロナの影響により区民の参加が中止となった。R3以降は今までと同様で実施したい。
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	手)保健福祉課	調達率100%	達成	次年度も引き続き実施
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	手)健康・子ども課	調達率100%	達成	次年度も引き続き実施
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	手)保護課	調達率100%	達成	次年度も引き続き実施
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	手)保険年金課	調達率100%	達成	次年度も引き続き実施
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	総務課	紙類のグリーン購入調達率を100%を達成。	達成	次年度も引き続き実施。
5 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。	省エネ行動の実践	青少年科学館で行っている環境科学展により市民への環境保全への取組み意識を高める。	観覧者数2,000人を達成目標とする。	生涯学習推進課	観覧者数1,948人	未達成	今年度の指標を達成できるよう、次年度も継続して事業を実施する。 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施は未定
8 その他	みどりの創出	校庭の芝生を増やす。	3校に整備。	学校施設課	3校に整備した。	達成	4校に整備。
5 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。	リサイクルの推進	学校給食の調理くずや残食などの生ごみを回収して堆肥化し、農家はその堆肥を使用して栽培した作物を学校給食の食材として提供する。また、学校の教材園等でリサイクル堆肥を活用した作物栽培・収穫体験活動に取組み、食育・環境教育	リサイクル堆肥活用校数の維持(目標202校)	栄養指導担当課	リサイクル堆肥活用校数の維持(目標202校)を達成 令和元年度は204校	達成	次年度も引き続き実施
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	教育推進課	紙類のグリーン購入調達率を100%を達成。	達成	次年度も引き続き実施。
5 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。	省エネ行動の実践	さっぽろっこ環境ウィークの実施	全市立幼稚園・学校及び認定こども園において環境活動を重点的に実施し、活動内容の広報する。	教育推進課 (教育課程担当課)	市立全園・学校で実施	達成	次年度も引き続き実施
5 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。	省エネ行動の実践	環境に関する実践研究事業	実践研究校5校で先進的な実践研究を行い、その成果を周知する。	教育推進課 (教育課程担当課)	実践研究校5校で実践研究を行い、その成果をHP等で周知しているところ。	達成	数年間実施してきたので、一定程度成果を上げたものと捉えている。次年度は、環境と雪、読書等を関連付け、札幌らしい特色ある教育活動として実践研究事業を行い発信する予定
5 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市内の園児児童生徒、市民に自然に触れ合う体験活動の場を提供するとともに、市立学校の教員に対する研修の機会を設ける。	「稲作・畑作体験」や「自然体験活動」など、広く市民に体験する活動を啓発・実施するとともに、市立学校の教員に対して、学校教育につながる研修の機会を設定	教育推進課 (教職員育成担当課)	「稲作・畑作体験」や「自然体験活動」など、広く市民に体験する活動を啓発・実施するとともに、教員向けの環境教育につながる研修も	達成	次年度も引き続き実施
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	教職員課	紙類のグリーン購入調達率を100%を達成	達成	次年度も引き続き実施
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	紙類のグリーン購入調達率を100%とする。	運営企画課	達成できている	達成	次年度も引き続き実施
5 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。	省エネ行動の実践	省エネ意識の醸成、取組支援を行い、率先的な行動を発信します。	長時間離席時にはパソコンの電源を落とす。	利用サービス課	100%達成までは至らなかったが、おおむね達成できていたと判断	達成	職員へ周知徹底し、次年度は100%を目指す。
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用推進	選挙関係物品及び模擬投票用紙以外の紙類についてグリーン購入調達率を90%以上とする。	選)選挙課	1	達成	次年度も引き続き実施する。
2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。	廃棄物の発生・排出抑制	ITの活用と事務・作業の見直しによる紙使用量の抑制に努める。	コピー機の使用枚数を前年度より削減する。	人)調査課・任用課	平成30年度:193,409枚 令和元年度:184,483枚	達成	本目標は、年度ごとの業務の種類の繁閑に左右されてしまうものであるが、環境に配慮した事業活動を展開していくにあたり、職員一人ひとりが紙の削減を意識することが重要であるため、次年度も引き続き目標として設定

目標設定段階(当年度当初に記載)					評価段階(次年度に記載)		
環境方針分類①	札幌市及びエネルギー削減計画における具体的な取組分類②	内容③	評価指標④	所管課⑤	指標の状況⑥	評価⑦	見直し⑧
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	グリーン購入の推奨などを通じて、環境負荷の低減に努める。	グリーン購入調達率を90%以上とする。	人) 調査課・任用課	グリーン購入率:96.1%	達成	環境に配慮した事業活動において、グリーン購入は基本的な取組であるため、次年度も引き続き目標として設定する。
5 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。	省エネ行動の実践	所管部局が実施する研修に積極的に参加するなど、事務局職員の環境意識を高める。	EMS関連の研修・会議へ参加するとともに、必要に応じて職場研修を実施する。	人) 調査課・任用課	EMSに関する職員環境研修を、パワーポイントの教材を使用して各自受講した。	達成	職員一人ひとりが環境に対する意識を高く持ち続けるための取組は、継続することが重要であることから、次年度も引き続き目標として
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	省エネ行動の実践	札幌市グリーン購入ガイドラインに基づく環境負荷の少ない製品やサービスの利用促進	グリーン購入調達率を100%とする。	監) 第一課、第二課	印刷用紙:グリーン購入調達率38.9% 印刷用紙以外:グリーン購入調達	未達成	次年度はすべての品目において調達率100%を目指す。
5 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。	省エネ行動の実践	EMS研修を行い、職員の環境意識を高める。	EMS研修は、年1回以上の実施及び全員参加とする(やむを得ない事情がある場合を除く)。	監) 第一課、第二課	R1.12.19に実施。局内29名中、休暇中の職員を除く24名全員が参加。	達成	次年度も引き続き実施
3 環境負荷の少ない製品やサービスを利用を推進します。	リサイクルの推進	グリーン物品の積極的な購入	調達率100%	議) 総務課・議事課	調達率100%	達成	次年度以降も継続的に実施していきたい。
5 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。	リサイクルの推進	議会施設の見学者に対し、環境保全への取組みを紹介する。	年間15回以上の実施	議) 政策調査課	31年度の議会施設見学は15回以上実施しており、その都度、環境保全への取り組みを紹介している。	達成	次年度以降も継続的に実施していきたい。